

健康・保健

健康インフォメーション

■芦屋病院からのお知らせ

問 芦屋病院総務課 (☎31-2156)
【市民ギャラリー】

日 9月1日～30日 所 管理棟4階
ギャラリースペース 内 芦屋川カレッジ
学友会絵画作品展示会

【糖尿病教室】

日 9月8日(金)午後1時30分～3時
所 病棟2階講堂 内 糖尿病と眼の病気
/たのしく外食!間食! 師 眼科医師・
管理栄養士 問 栄養管理室

【両親学級】

日 9月9日(土)午前10時～正午 所 3
階東病棟 内 お産の経過・赤ちゃんの
お風呂(実習あり) 内 妊娠22週以降の
妊婦とパートナー(5組10人)〈要予約〉

【講義コンサート】

日 9月10日(日)午後2時30分～ 所 病
棟2階講堂 出 松岡万希(ソプラノ)、
木田陽子(ピアノ)

【マチネーコンサート】

日 9月17日(日)午後2時30分～ 所 外
来棟4階黄色いピアノ前 出 佐々木倫
子(ソプラノ)、金澤佳代子(ピアノ)

■芦屋健康福祉事務所からのお知らせ

問 芦屋健康福祉事務所地域保健課 (☎32-0707)

【H1V・肝炎・梅毒検査】

日 9月8日・22日(金)午後1時30分～2
時 内 匿名検査※市外の人も可(要予約)

【アルコール依存症の家族会(のぞみ会)】

日 9月8日(金)午前10時～正午 内 ア
ルコール問題で悩んでいる家族※市外
の人も可

【①こころのケア・アルコール問題相談

②専門栄養相談】

日 ①12日(火)午後1時～2時30分②26
日(火)午前10時～正午 内 ①こころの
病気(専門医)・アルコール問題②難病・
障がいのある人等(要予約)

【自殺予防週間(9月10日～16日)】

内 9月10日は「世界自殺予防デー」で
す。眠れない、気分が落ち込むなどつら
いときはご相談ください 問 兵庫県
のちと心のサポートダイヤル(☎078-
382-3566・月～金曜日・午後6時～翌午
前8時30分/土・日・祝日・24時間)

【全国結核予防週間(9月24日～30日)】

内 早期発見のために、1年に1回は胸部
エックス線検査を受けましょう。咳や
痰、微熱といった風邪様症状が2週間以
上続く時は、医療機関を受診しましょう
問 芦屋健康福祉事務所地域保健課 (☎32-0707)

健康講座・教室・相談

■お母さんとお子さんの食事Good
バランスアップ教室

日 10月13日(金)午前10時～午後0時30
分 内 ①「バランスの良い食事につ
いてお弁当箱を使って考えよう!!」講義・
グループワーク②パイキング形式の
試食(保護者向け) 入 1歳6カ月～未
就学児の保護者20人(1歳以上・託児あ
り) 持 母子健康手帳・筆記用具 申 9
月1日(金)から下記へ(要予約) 所 &
問 保健センター (☎31-1586)

■身体障がい者移動相談

日 9月8日(金)午前9時30分～正午
所 尼崎市身体障害者福祉センター 入
身体障害者手帳所持の肢体不自由の人
障害者総合支援法の対象疾病に該当す
る人 問 障害福祉課 (☎38-2043/FAX38-
2178)

■がん患者グループ“ゆずり”は“サロン”

日 9月15日(金)午後2時～4時 所 芦
屋病院管理棟4階レストラン 入 がん
患者・家族など 問 ゆずりは事務局(☎
080-1476-5715・平日午前10時～午後
3時)

■公民館講座「芦屋病院公開講座」

日 10月7日～3月3日午後2時～3
時30分(土・全6回) 所 市民センター
内 & 師 女性の疾患(子宮筋腫)、産婦人
科 宮田明未医師/禁煙外来について、
糖尿病・内分泌内科・間瀬浩史医師/心
不全のお話、循環器内科・伊阪大二 医
師ほか 入 80人 費 700円 申 9月29
日(金)までに、はがきかファクスで講
座名・住所・氏名・電話番号を記入し、下
記へ(応募者多数抽選) 問 公民館(☎
35-0700/FAX31-4998 / ☎659-0068 業平
町8-24)



9月の保健センターだより(妊娠・子育て)

～予防・健康づくりは15日号でご確認ください～

事業名	日時・会場	対象・その他
母子健康手帳の交付	月～金曜日 午前9時～午後5時30分	医療機関で妊娠と認められた人
4カ月児健康診査	19日(火) 午後0時45分～1時45分	平成29年5月11日～31日生まれ
10カ月児健康診査	市内実施医療機関の 診療時間内	平成28年11月生まれ
1歳6カ月児健康診査	①14日②28日(木) 午後0時45分～1時45分	①平成28年2月6日～25日生まれ ②平成28年2月26日～3月15日生まれ
3歳児健康診査	①7日②21日(木) 午後0時45分～1時45分	①平成26年8月1日～15日生まれ ②平成26年8月16日～31日生まれ
アレルギー健診	15日(金)午後1時～2時	アレルギーが心配な乳幼児を対象に 専門医による健診・相談【要予約】
歯の無料健診・相談	20日・10月18日(水) 午後1時～2時45分 (歯科センター)	子どもの歯の無料健診・相談
プレおや教室 (Vパママクラス)	10月21日(土) 妊婦:午前9時30分～11時30分 産婦:午前10時30分～11時30分	妊娠16週以降の妊婦とパートナー (講話と実習) 【10月2日(月)より予約開始】
プレおや教室 (もぐもぐクラス)	23日(土) 午前9時30分～正午	妊娠16週以降の妊婦とパートナー (講話と実習) 【9月1日(金)より予約開始】
もぐもぐ 離乳食教室	25日(月) 午前9時45分～11時45分	6～7カ月児とその保護者(講話と試食) 【9月1日(金)より予約開始】
育児相談	6日・10月4日(水) 午前9時30分～10時30分	乳児の身体測定・子育て相談等(母子 健康手帳持参)
妊産婦相談		妊婦・産後1年未満の人
アレルギー相談	11日・10月2日(月) 午前9時30分～11時	食物アレルギーが心配な乳幼児の食 事相談やスキンケアの方法等【要予約】
おやこ栄養相談	5日・19日・10月3日(火) 午前9時30分～11時	妊婦・乳幼児とその保護者【要予約】
こどもの相談	13日(水) 午後1時30分～午後4時	未就学児の発達など/臨床心理士の 相談【要予約】

※会場の明記していないものはすべて保健センター ※料金は無料 ※対象は芦屋市民

■申し込み・問い合わせ

保健センター〈保健福祉センター3階〉 ☎31-1586/FAX31-1018 (呉川町14-9)



救急医療

9月夜間在宅輪番 ※金曜日・午後8時～11時()内は診療科目

1日	上條医院(内)	☎34-0787
8日	宮崎内科クリニック(内)	☎25-2528
15日	あずみクリニック(内)	☎25-1078
22日	平林医院(内・外)	☎22-3548
29日	ながれたに内科クリニック(内)	☎22-4592

■金曜日
午後11時～翌朝7時

■金曜日以外
午後8時～翌朝7時

南芦屋浜病院
☎22-4040

救急・休日診療

■救急指定病院

芦屋病院(内) ☎31-2156
南芦屋浜病院(外・内)
☎22-4040
芦屋セントマリア病院(外・内)
☎23-1771

■耳鼻咽喉科・眼科

日曜・祝日 午前9時～午後4時
土曜 午後6時～8時30分(耳鼻咽喉科のみ)
休日夜間急病診療所
☎06-6436-8701 (尼崎市水堂町3-15-20)

■内科・小児科

日曜・祝日 午前9時～午後5時
休日応急診療所 ☎21-2782
(公光町5-13)

■歯の応急診療

日曜・祝日・年末年始・午前9時～11時30分
歯科センター ☎31-0658 (呉川町14-9)

■芦屋病院休日がん検診

問い合わせ
芦屋病院医事課検診担当 ☎31-2156

■日時 9月24日(日)午前9時～11時(要予約)

■内容&対象

- ①乳がん検診(視触診) 30歳～39歳
- ②乳がん検診(マンモグラフィー併用)
40歳以上
- ③子宮頸がん検診(問診・細胞診) 20歳以上

- ④肺がん検診(CT撮影)
- ⑤大腸がん検診(便潜血)
- ⑥胃がんリスク評価(採血)
- ⑦前立腺がん検診(採血)
- ⑧肝炎ウィルス検診(採血)

■費用(税込み) ①400円②2,000円③1,000円④8,640円⑤1,620円⑥4,860円
⑦6,750円⑧3,600円

検診無料クーポン券を利用できます、当日必ずご持参ください。

※過去の受診状況によって助成の適用となり、金額が変更する場合があります。

入居見学会(要予約・無料)

- H29.9.9(土)、9.18(月)13:30～15:00
- 両日ともカフェ(ケーキ)付き
- 施設説明・館内見学→カフェタイム→個別相談

講演会(要予約)

「今、歌舞伎が面白い」

早稲田大学文学部教授 演劇博物館館長 児玉竜一氏

9.8(金)13:30～15:00 講演会(受付13:00～)
15:15～ ティーパーティー

- 定員:70名 ※前日17時までに電話予約ください。
- 参加費:3,000円(ティーパーティー付)

〒659-0072 芦屋市川西町14-1 TEL 0797-34-1000

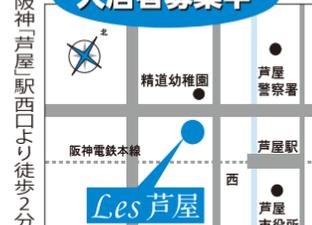
www.chikusakai.jp ちくさかい 検索 社会福祉法人 千種会

～ Small luxury care home ～ 広告

複合型有料
老人ホーム Les 芦屋
レ・あしや

サービス
内容 介護付有料老人ホーム 39室
地域密着型特別養護老人ホーム 29室
グループホーム 18室

入居者募集中



マイバッグを利用しよう!

レジ袋の利用を控えることで、限ら
れた天然資源である石油の消費を抑
え、ごみを減らせます。

マイ食器・マイボトルを
利用しよう!

使い捨て容器や割り箸・ペットボト
ル等のごみを減らしましょう。

持続可能な循環型社会を目指して、市民・事業者・市(行政)が協働して、
ごみの減量化に取り組んでいます

事業系ごみは、家庭ごみステーションに出せません

店舗から出る事業系ごみは、環境処理センターに直接持ち込むか、市の許可業者
に処理を依頼してください。産業廃棄物は、専門業者による処理が必要です。

問い合わせ 環境施設課 ☎32-5391